KOIZUMI

保存用

コイズミ学習デスク
取扱説明書
（保証書付き）

このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいてご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

キッズコンポ

● キッズコンポ セレクト **HCM-780NS**

目　次

1 各部の名称 ---------- 2
2 付属品 ---------- 2
3 組立方法
■ ハイベッド ---------- 3~9
■ ミドルベッド ---------- 10~12
■ シングルベッド ---------- 13
■ シェルフ・ワゴン ---------- 14
4 使用上のご注意 ---------- 15
5 コイズミ学習机保証書 ------- 16
6 点検と修理が必要なとき ----- 16
7 お客様ご相談窓口 ---------- 16

※組み立てのまえに

この商品は部品・部材点数が多いため、本説明書の手順通りユニットごとの組立を行ってください。

この取扱説明書のマークについて　SAFETY INFORMATION

警告 WARNING	説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。 A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAGARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.
注意 CAUTION	説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。 A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAGARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.

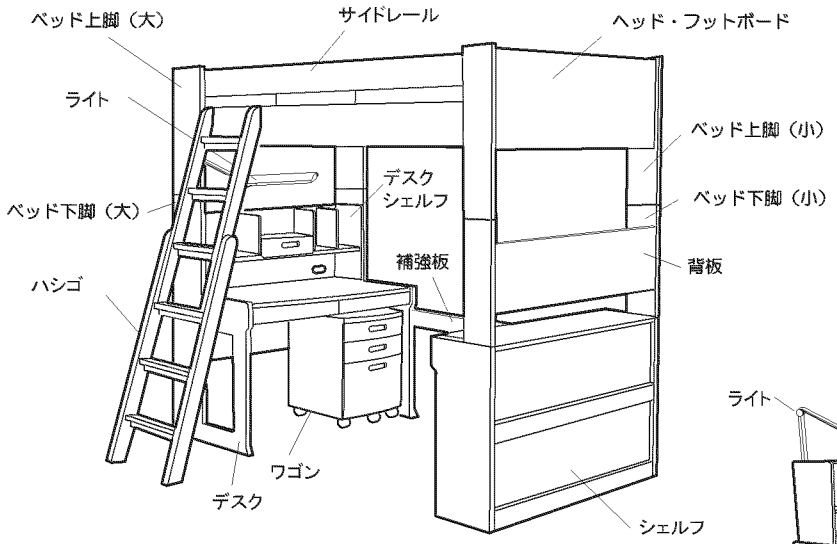
このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

1　各部の名称（イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。）

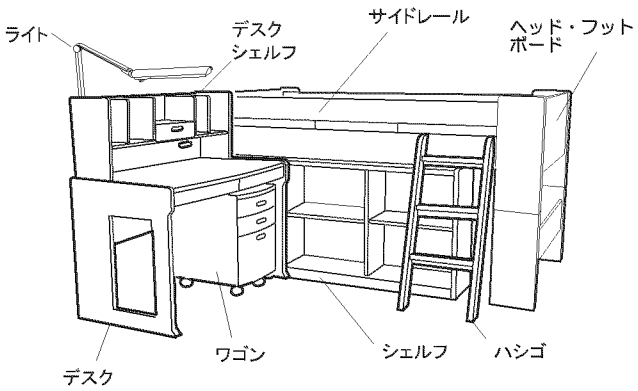
■ハイベッド

組立方法（P3～P9）



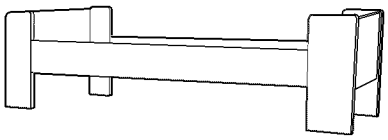
■ミドルベッド

組立方法（P10～P12）



■シングルベッド

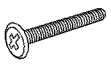
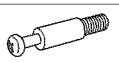
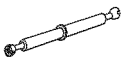
組立方法（P13）

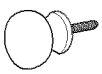


ベッドの組立は上の3パターンからお選びいただけます。

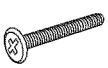
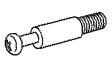
2　付属品　（付属品がすべてそろっているかご確認ください。）

■シェルフ付属品（ベッドとシェルフの組立部品が、一緒に入っています。）　※（イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。）

ボルト（M6×16mm）	ボルト（M6×20mm）	ボルト（M6×35mm）	ボルト（M6×60mm）	丸ナット	連結ピン	W連結ピン	回転金具（黒）	木ダボ
GKU4BA616	GKU4BA620	GKU4BA635	GKU4BA660	GKU4MN617	SZC8MB605	GKU4MB21W	SZC8MK123	（φ8×40mm）
								
（ﾍｯﾄﾞ・ﾌｯﾄﾎﾞｰﾄﾞ用）×12	（開き止桟用）×2	（ﾍﾞｯﾄﾞ脚締付用×4）（仕切り板締付用×2）×6	（ﾍｯﾄﾞ・ﾌｯﾄﾎﾞｰﾄﾞ、ﾍﾞｯﾄﾞ脚締結用）×8	（ﾍｯﾄﾞ・ﾌｯﾄﾎﾞｰﾄﾞ用）×8	（ﾍﾞｯﾄﾞ脚、ｼｪﾙﾌｻｲﾄﾞ取締用×8）（ﾍﾞｯﾄﾞ側背板取付用×8）（補強板取付用×4）×20	（ﾍﾞｯﾄﾞ上脚、下脚締結用）×8	（ベッド脚組立用×24）（補強板取付用×4）×28	（ベッド脚組立用）×8

樹脂カバー（小）	樹脂カバー（大）	木製フック	棚ダボ	キャップ	回転金具	
SZC9UKPCV	SZC9UKPDV		SZCTTD850	SZC9DC07V	SZC8MKN18	
						
（ﾍｯﾄﾞ・ﾌｯﾄﾎﾞｰﾄﾞ用）×4	（ﾍｯﾄﾞ・ﾌｯﾄﾎﾞｰﾄﾞ用）×4	（補強板用）×2	（シェルフ用×8）（ﾍﾞｯﾄﾞ下脚棚用×8）×16	（シェルフ用）×8	（ベッド脚、背板組立用）×8	

■デスク付属品（デスクとデスクシェルフの組立部品が、一緒に入っています。）

ボルト（M6×60mm）	丸ナット	ボルト（M6×40mm）	天板取付ピン	連結ピン	回転金具	鍵	キャップ
GKU4BA660	GKU4MN617	GKU4BA640	GKU8PN626	SZC8MB605	SZC8MKN18	LTFTKD503	SZC9DC07V
							
×4	×4	×4	×4	（ﾃﾞｽｸｼｪﾙﾌ取付用）×2	（ﾃﾞｽｸｼｪﾙﾌ取付用）×2	×1set	×10

■ワゴン付属品

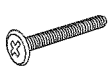
キャスターセット
SZC9WC94G
×1set（ｽﾄｯﾊﾟｰ付2 ｽﾄｯﾊﾟｰﾅｼ3）

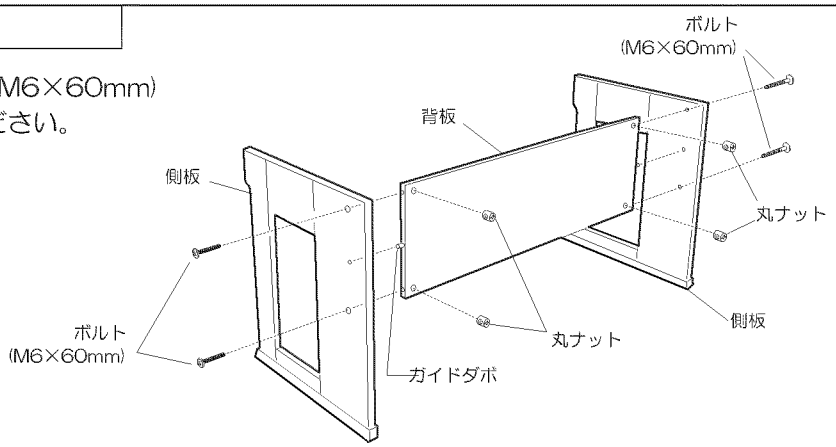
3　組立方法　ハイベッド・ミドルベッド共通（組立は必ず二人以上で行ってください。）

■デスクの組立方法

（1）側板と背板の組立

●右の図を参照して、側板と背板をボルト(M6×60mm)
4本と丸ナット４個を用いて固定してください。

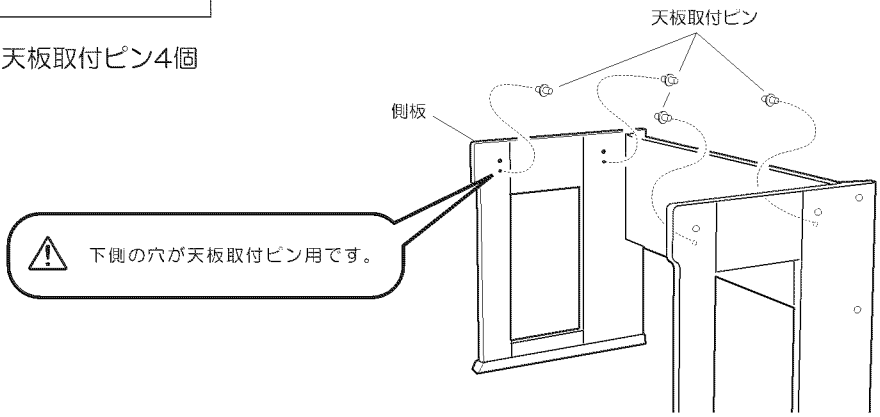
ボルト (M6×60mm)	丸ナット
GKU4BA660	GKU4MN617
	
×4	×4



（2）天板取付ピンの取付け

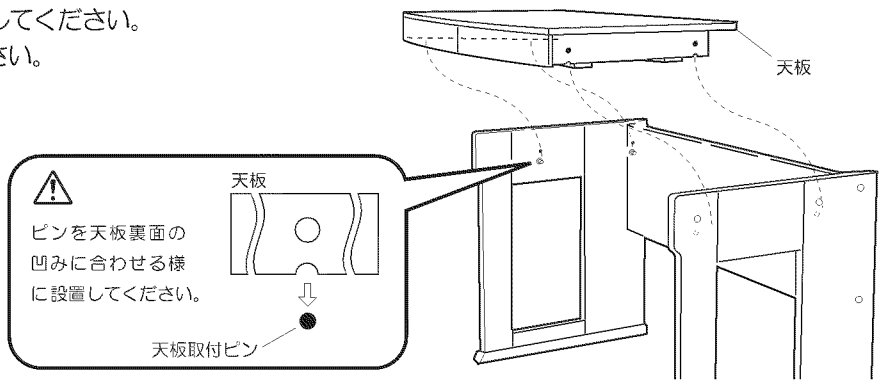
●右の図を参照して、側板の内側に天板取付ピン4個
を差し込んでください。

天板取付ピン
GKU8PN626
×4



（3）天板の取付け（仮置き）

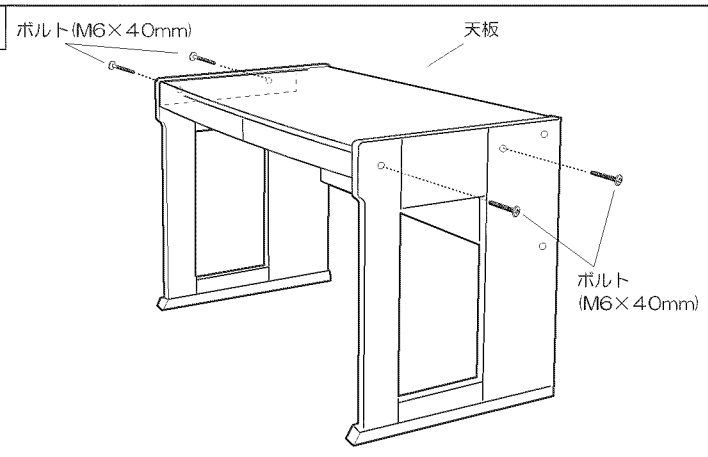
●右の図を参照して、天板を仮置きしてください。
※必ず二人で作業を行なってください。



（4）天板の取付け（固定）

①右の図を参照して、天板ををボルト（M6×40mm)
4本を用いて 固定してください。

ボルト (M6×40mm)
GKU4BA640
×4

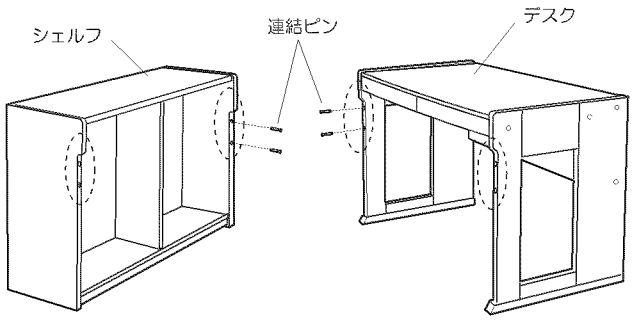


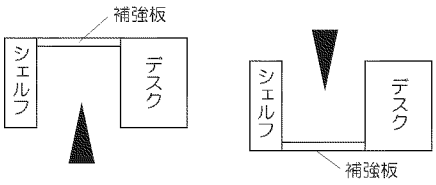
3　組立方法　ハイベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

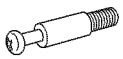
■ハイベッドの組立方法

(5) 補強板の取付け①

●ハイベッド設置場所にシェルフとデスクを仮置きします。
右の図を参照して、連結ピンを取り付けてください。
補強板は、出入口と反対側へ取り付けます。





連結ピン
SZC8MB605

×4

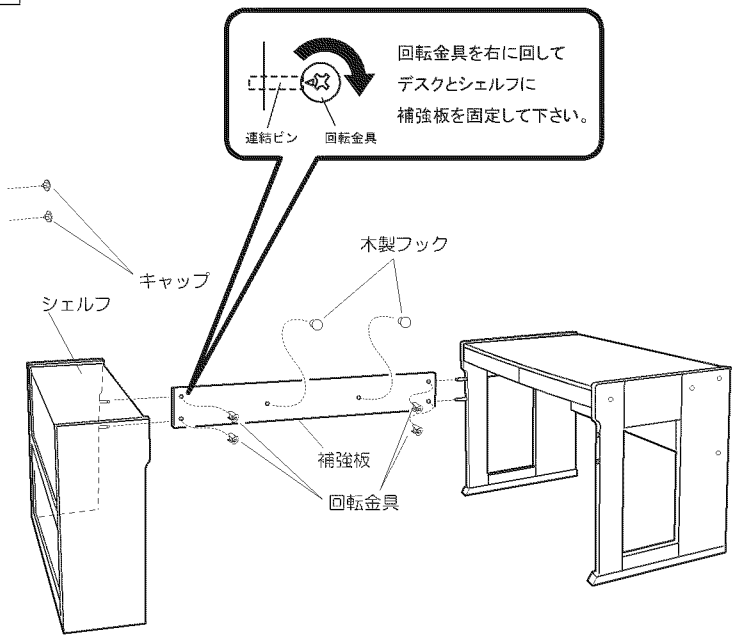
⚠ デスクとシェルフは必ず
向かい合う様に設置してください。

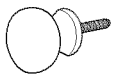
(6) 補強板の取付け②

①右の図を参照して、デスクとシェルフに回転金具4個を用いて、補強板を取り付けてください。

②補強板側と反対側の使用しないナット穴4箇所にキャップ4個を取り付けてください。

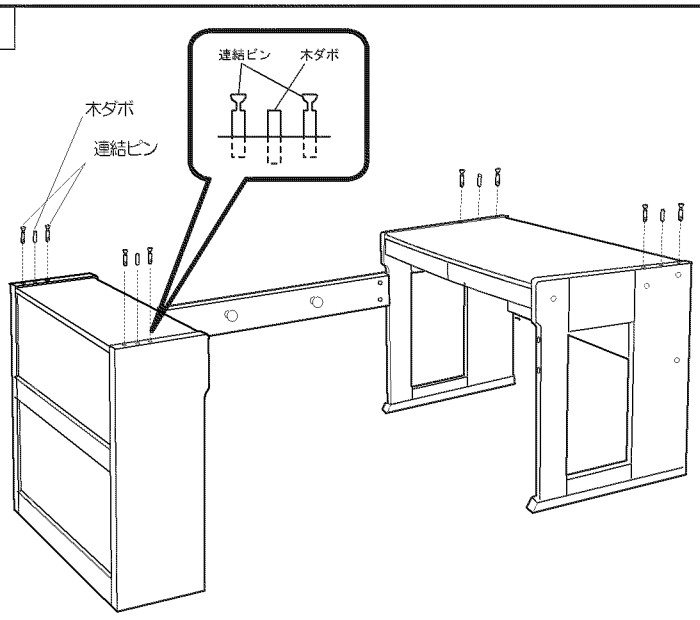
③補強板に木製フック2個を取り付けてください。

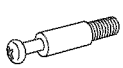


回転金具(黒)	キャップ	木製フック
SZC8MK123	SZC9DC07V	
		
×4	×4	×2

(7) 連結ピンの取付け

●右の図を参照して、連結ピン2個と木ダボ1個をそれぞれ4箇所に取り付けてください。



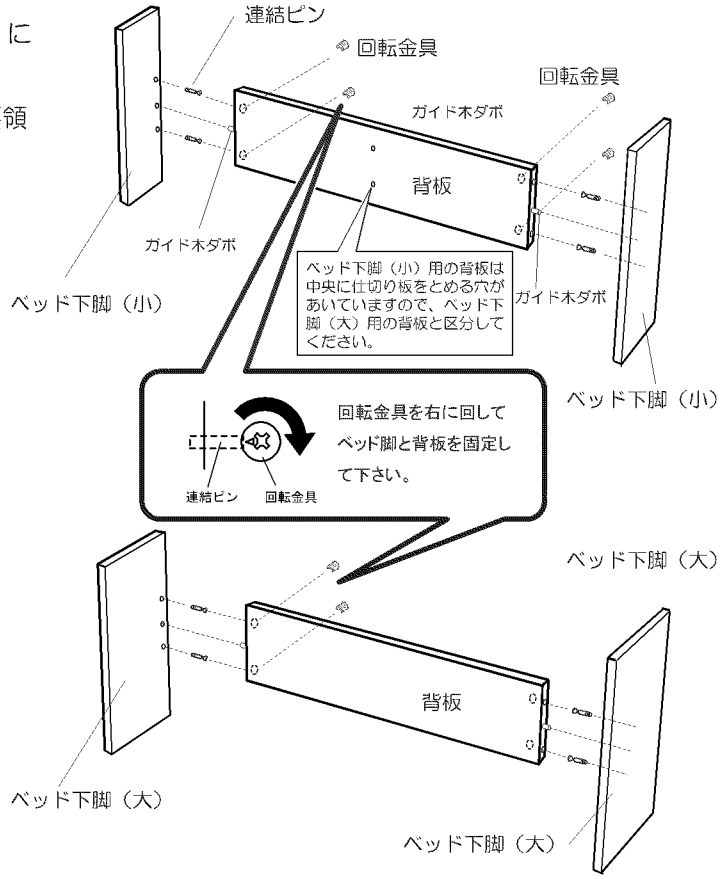
連結ピン	木ダボ
SZC8MB605	
	
×8	×4

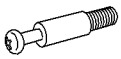
3　組立方法　ハイベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

(8) ベッド下脚の組立て①

①右の図を参照して、ベッド下脚（小）及び（大）に連結ピンを取り付けてください。

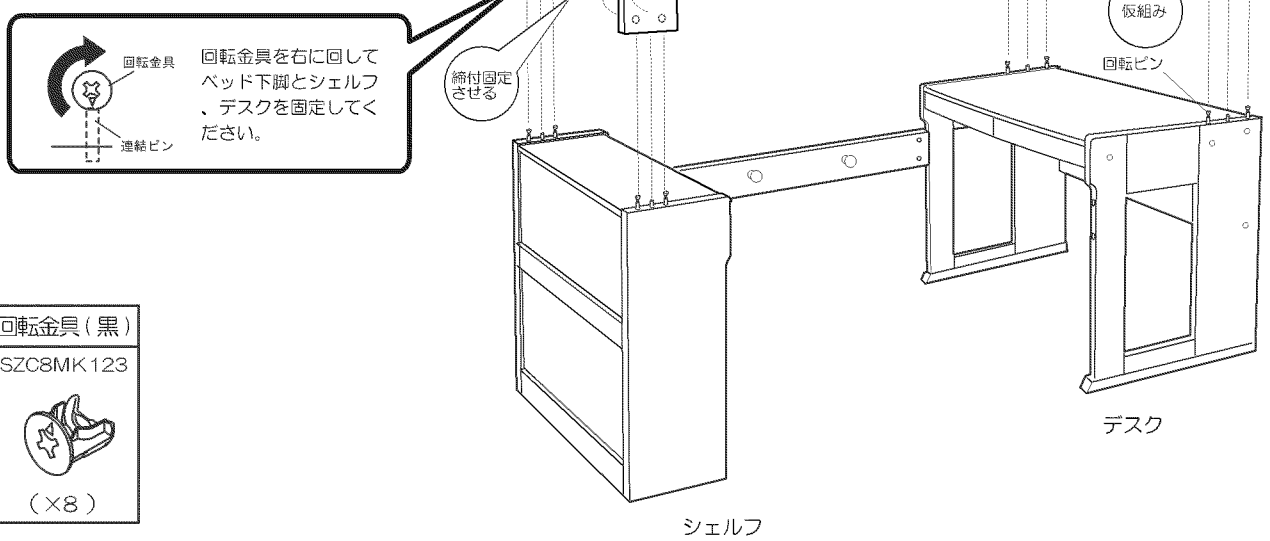
②裏面から回転金具を１面計4個取り付け、図の要領でベッド下脚と背板を接続してください。



連結ピン	回転金具
SZC8MB605	SZC8MKN18
	
×8	×8

(9) ベッド下脚の組立て②

●右の図を参照して、ベッド下脚（小）とシェルフ、及びベッド下脚（大）とデスクを回転金具各4個を用いて固定しますが、この後の組立て工程のサイドレール取り付けの為、固定はシェルフ側だけにし、デスク側は、仮組み状態（回転ピンを差し込むだけの状態）にしておいてください。



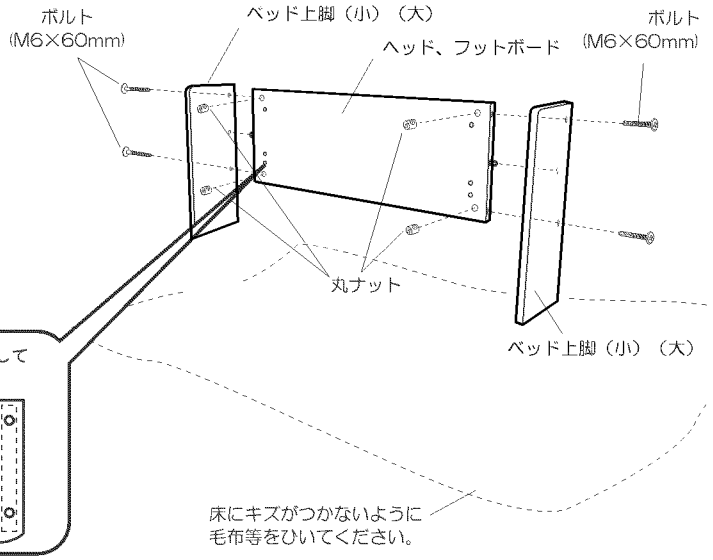
回転金具（黒）
SZC8MK123
（×8）

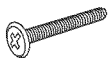
3　組立方法　ハイベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

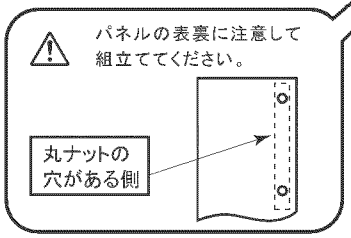
（10）ベッド上脚の組立て①

①右の図を参照して、ベッド上脚（小）とヘッド・フットボードをボルト（M6×60mm）4本と丸ナット4個を用いて組立ててください。

②同様にベッド上脚（大）とヘッド・フットボードも組立ててください。

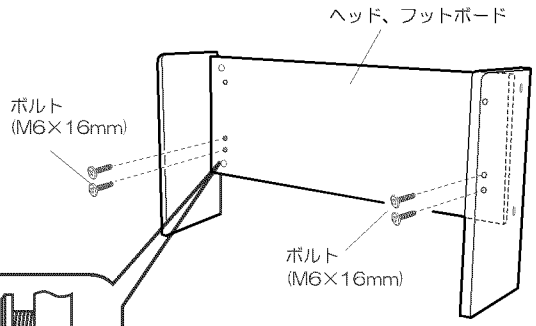


ボルト（M6×60mm）	丸ナット
GKU4BA660	GKU4MN617
	
×8	×8

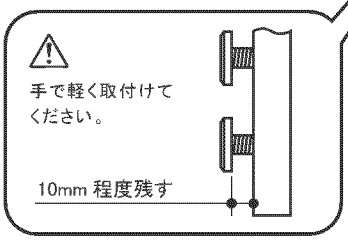


（11）ベッド上脚の組立て②

●右の図を参照して、ヘッド･フットボードにボルト（M6×16mm）4本をそれぞれ取り付けてください。
このとき、ネジ部分が10mm程度残るように取り付けてください。



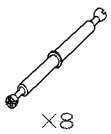
ボルト（M6×16mm）
GKU4BA616
×8

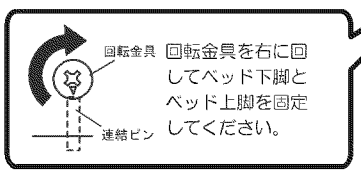


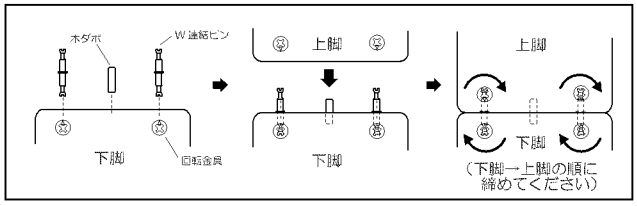
（12）ベッド上脚の組立て③

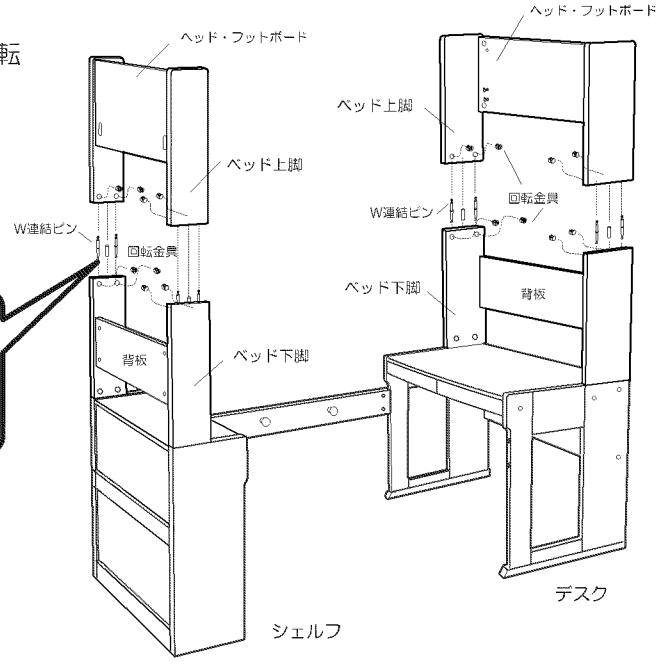
●右図及び下図を参照して、ベッド下脚とベッド上脚を回転金具計16個とW回転ピン計8本用いて固定してください。

⚠ 作業は必ず2人以上で行なってください。

回転金具（黒）	W連結ピン
SZC8MK123	GKU4MB21W
	
×16	×8



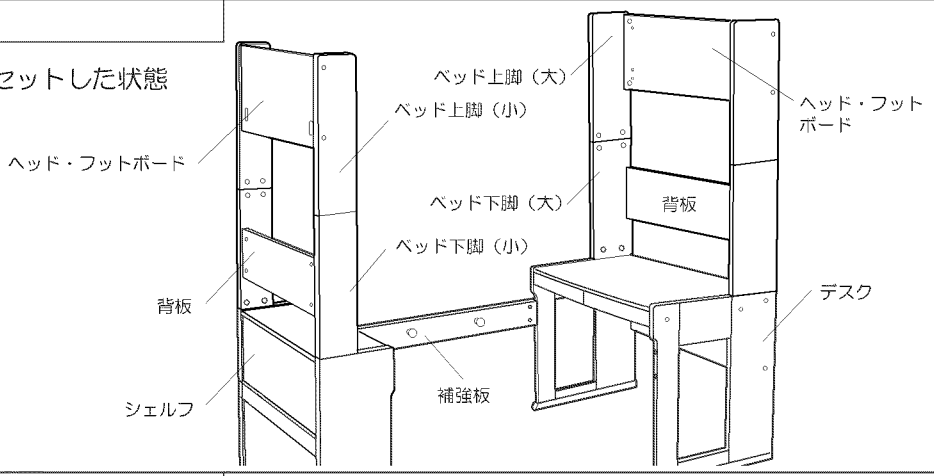




3　組立方法　ハイベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

（13）ベッド脚の組立て⑥

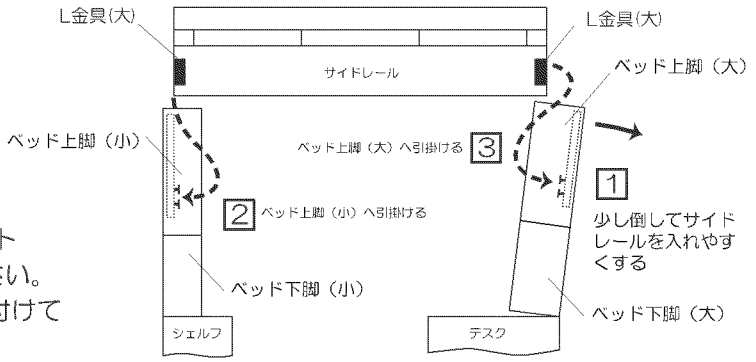
シェルフ及びデスクとベッド脚をセットした状態



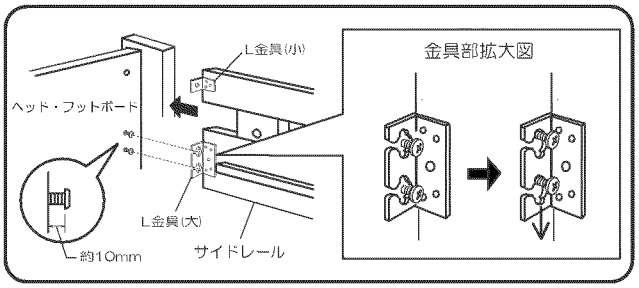
（14）サイドレールの取付け①

①右の図を参照して、２人でサイドレールの両端を持ち6ページ（10)で取り付けたボルトに、L金具（大）を引掛けてください。

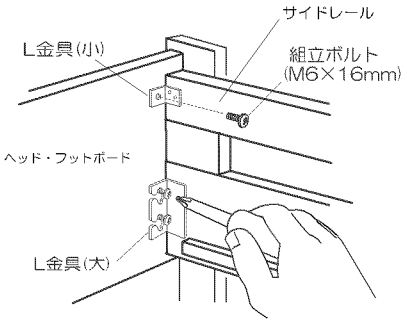
⚠ 作業は必ず2人以上で行なってください。
パネル・サイドレールの落下・転倒にご注意ください。



②下の図を参照して、両端のL金具（小）にボルト（M6×16mm）2本を用いて、固定してください。
この手順でもうひとつのサイドレールも取り付けてください。
次に①で取り付けたのボルト全てをしっかりと締めてください。



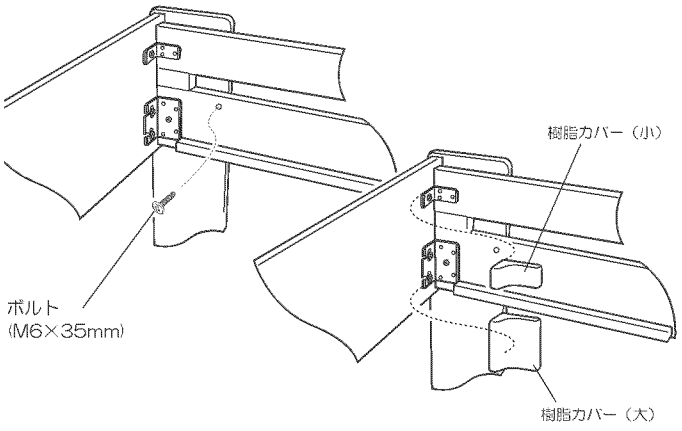
ボルト（M6×16mm）
GKU4BA616
×4



（15）サイドレールの取付け②

●右の図を参照して、サイドレールをボルト（M6×35mm）を4本用いて固定し、L金具(大・小)に樹脂カバーを取り付けてください。

ボルト（M6×35mm）	樹脂カバー（小）	樹脂カバー（大）
GKU4BA635	SZC9UKPCV	SZC9UKPDV
×4	×4	×4

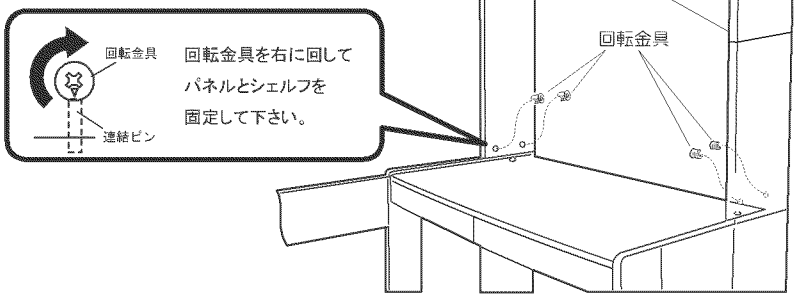


3　組立方法　ハイベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

（16）ベッド脚の固定

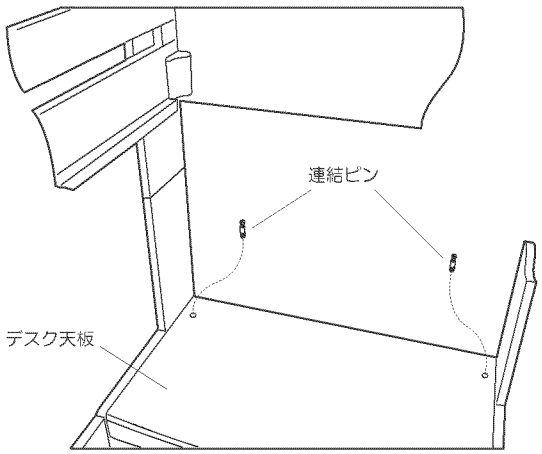
ベッド下脚（大）とデスクを回転金具にて止めてください。

回転金具（黒）
SZC8MK123
×4



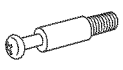
（17）デスクシェルフの取付け

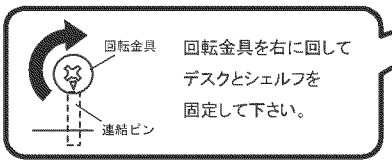
①右の図を参照して、デスクの天板に連結ピン2個を取り付けてください。

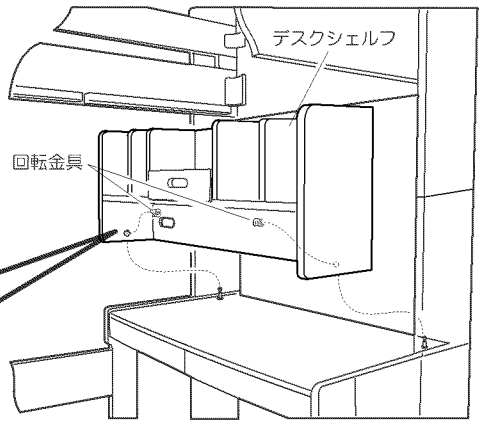


②右の図を参照して、デスクシェルフを回転金具2個を用いて固定してください。

⚠ 作業は必ず2人以上で行なってください。

連結ピン	回転金具（黒）
SZC8MB605	SZC8MK123
	
×2	×2





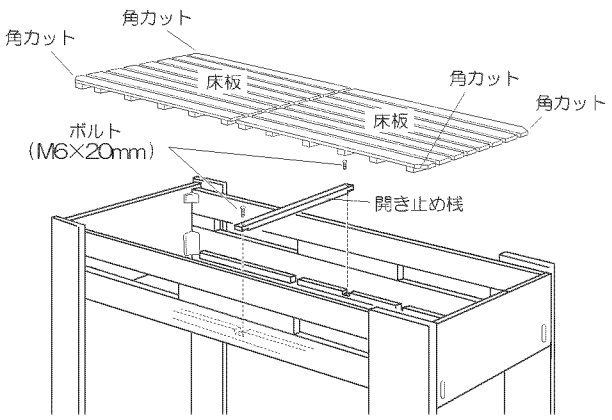
（18）開き止め桟と床板の取付け

①右の図を参照して、開き止め桟をボルト（M6×20mm）2本を用いて取り付けてください。

②次に床板を取り付けます。
床板は角カットがあるほうを外側に向け設置してください。

ボルト（M6×20mm）
GKU4BA620
×2

⚠ 床板の方向を逆にしますと
破損やけがの原因になります。

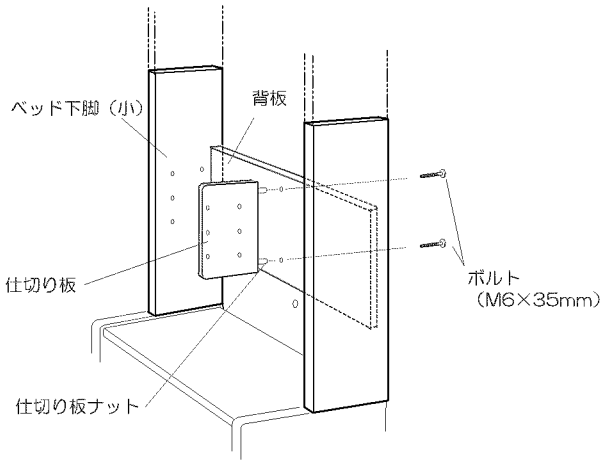


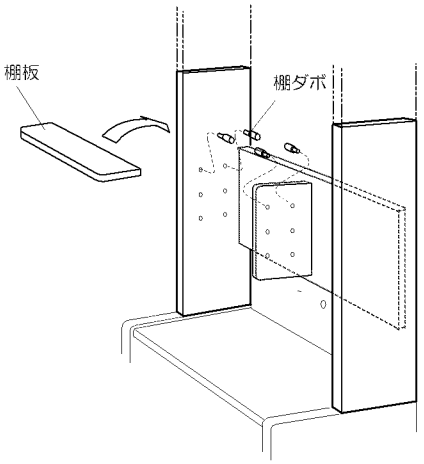
3　組立方法　ハイベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

（19）棚板の取付け

①右の図を参照して、ベッド下脚（小）背板の穴位置に仕切り板のナット部を差し込み、背板裏面よりボルト（M6×35mm）2本で固定してください。

②棚ダボを任意の穴位置（高さ位置は3段階選択できます）に差し込み、2枚の棚板をセットしてください。

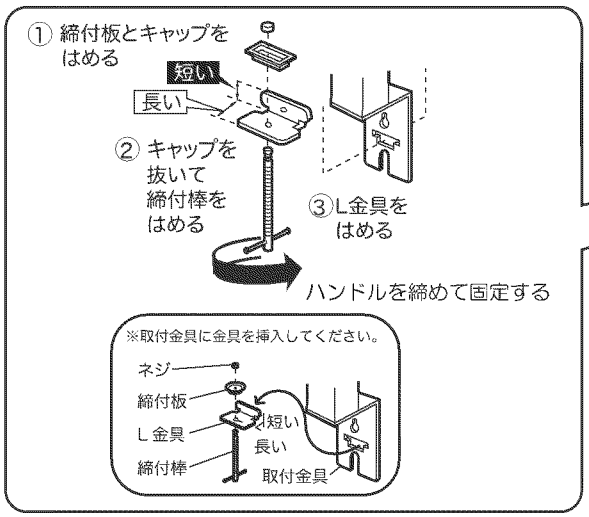


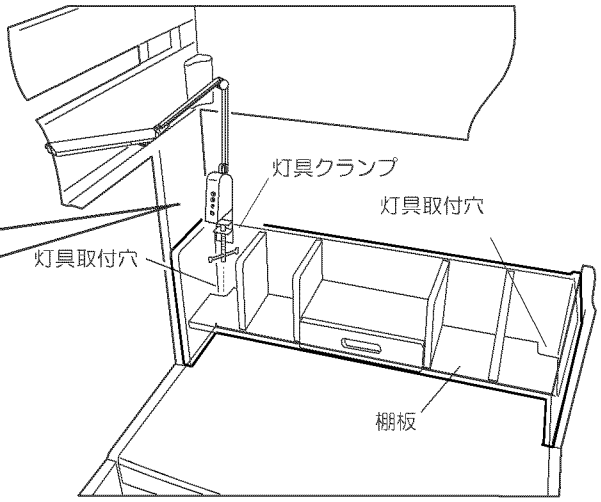


ボルト（M6×35mm）	棚ダボ
GKU4BA635	TRB9TD718
×2	×8

（20）灯具の取付け

●右の図を参照して、デスクシェルフ棚板両角の灯具取付穴の左右いずれかに灯具クランプを取り付けてください。





●ミドルベッドへの組替えは、一度製品を解体して、改めてミドルベッドに組立て直してください。（P10～12参照）

3　組立方法　ミドルベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

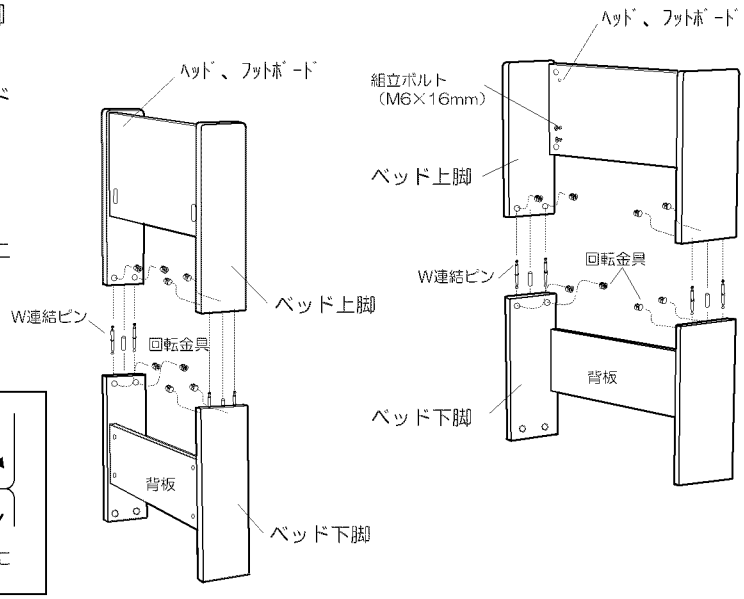
■ミドルベッドの組立方法

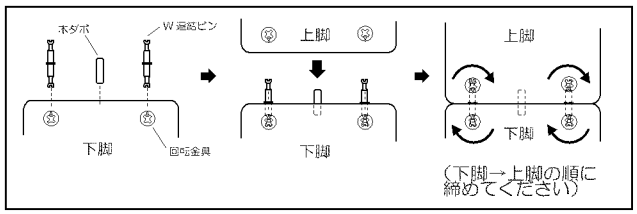
（1）ベッド脚の組立て

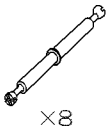
①ベッド下脚（小）及びベッド下脚（大）と背板を組みます。組み方の詳細は、P5（8）ベッド脚の組立て①を参照ください。

②ベッド上脚（小）及びベッド上脚（大）とヘッド·フットボードを組みます。組み方の詳細は、P6（10）ベッド脚の組立て③、及び（11）ベッド脚の組立て④を参照ください。

③右図及び下記図を参照し、ベッド下脚とベッド上脚を組立てます。



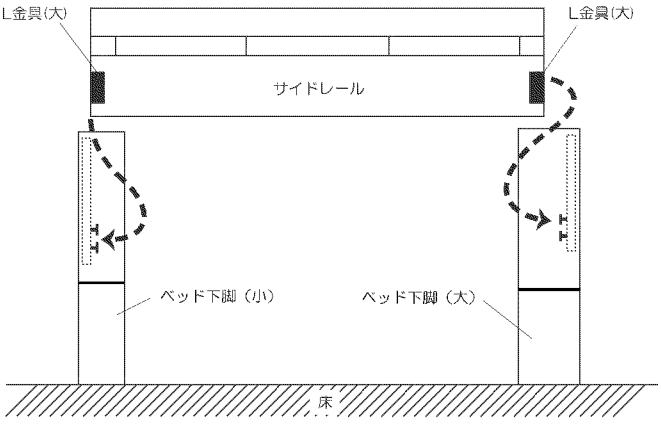


ボルト（M6×16mm）	ボルト（M6×60mm）	丸ナット	回転金具（黒）	W連結ピン
GKU4BA616	GKU4BA660	GKU4MN617	SZC8MK123	GKU4MB21W
				
×8	×8	×8	×24	×8

（2）サイドレールの取付け①

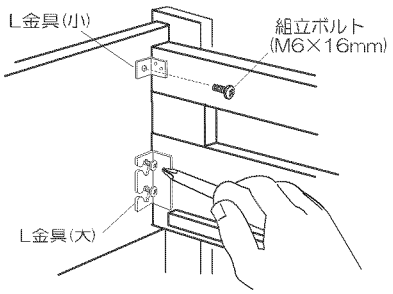
①右の図を参照して、２人でサイドレールの両端を持ち、（1）で取り付けたボルトにL金具（大）を引掛けてください。

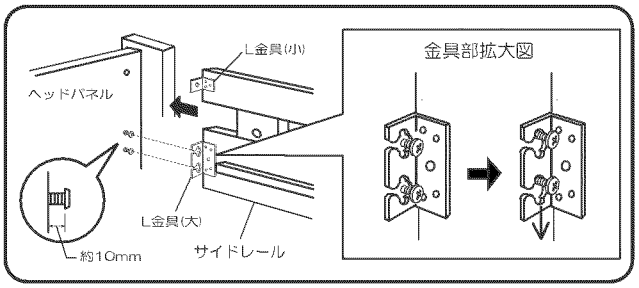
⚠ 作業は必ず2人以上で行なってください。
パネル·サイドレールの落下·転倒にご注意ください。



②下の図を参照して、両端のL金具（小）にボルト（M6×16mm）2本を用いて、固定してください。
この手順でもうひとつのサイドレールも取り付けてください。
次に①で取り付けたのボルト全てをしっかりと締めてください。

ボルト（M6×16mm）
GKU4BA616
×4



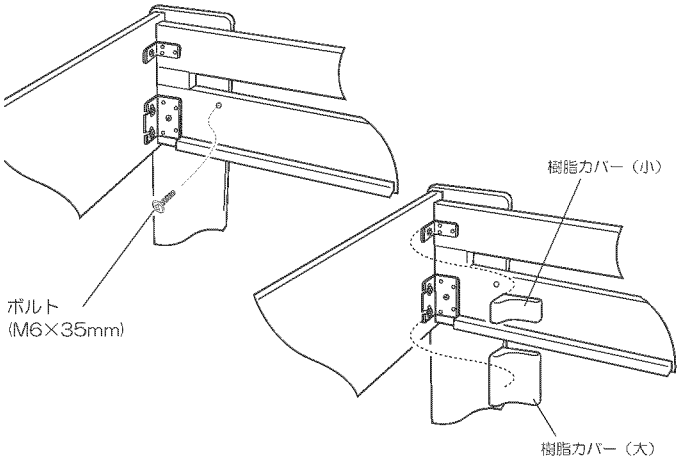


3　組立方法　ミドルベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

（3）サイドレールの取付け②

●右の図を参照して、サイドレールをボルト（M6×35mm）を4本用いて固定し、L金具(大･小)に樹脂カバーを取り付けてください。

ボルト（M6×35mm）	樹脂カバー（小）	樹脂カバー（大）
GKU4BA635	SZC9UKPCV	SZC9UKPDV
×4	×4	×4

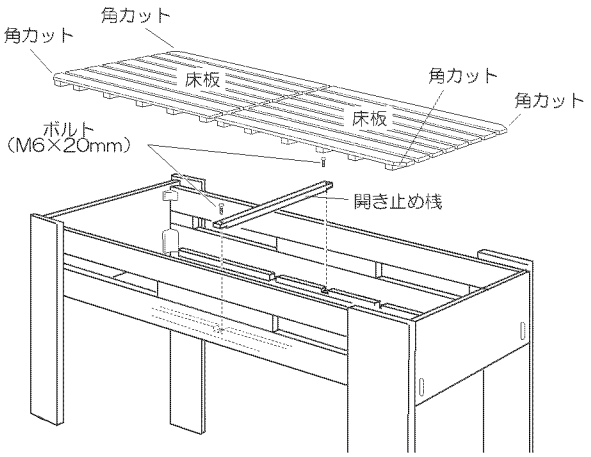


（4）開き止め桟と床板の取付け

①右の図を参照して、開き止め桟をボルト（M6×20mm）2本を用いて取付けてください。
②次に床板を取り付けます。床板は、角カットがあるほうを外側に向け設置してください。

ボルト(M6×20mm)
GKU6BA620
×2

⚠ 床板の方向を逆にしますと破損やけがの原因になります。

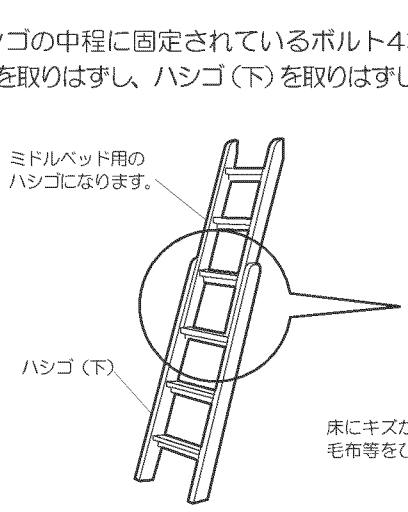


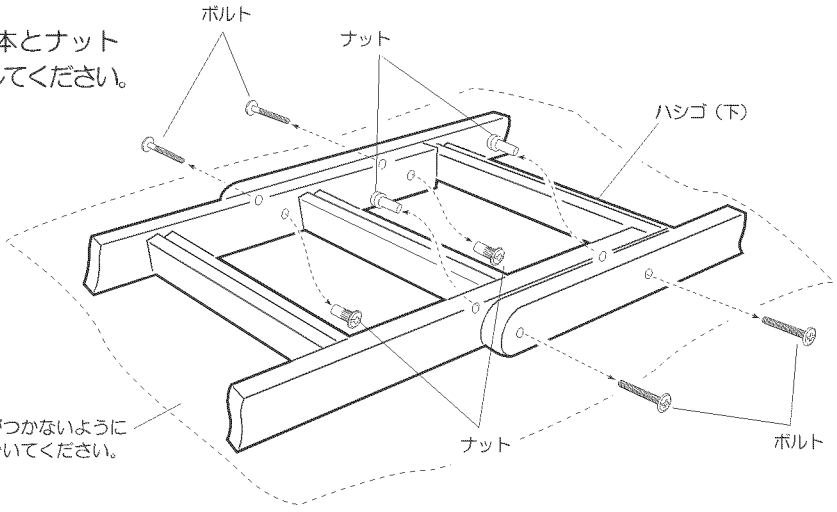
（5）棚の取付け

● 棚の取り付けは、P9（19）棚の取付け　をご参照ください。

（6）ハシゴの設置

●ハシゴの中程に固定されているボルト4本とナット4個を取りはずし、ハシゴ（下）を取りはずしてください。





⚠ 取りはずしたハシゴ（下）と部品はハイベッドへの組替えに必要です。大切に保管してください。

3　組立方法　ミドルベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

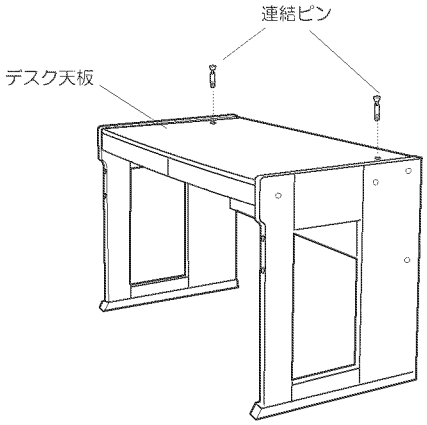
（7）デスクの組立て

●デスクの組立て方法は、3ページをご参照ください。

（8）デスクシェルフの取付け

①右の図を参照して、デスクの天板に連結ピン2個を取り付けてください。

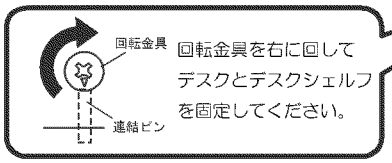
②デスク脚の使用しないナット穴８箇所(片側4箇所)にキャップを取り付けてください。
※ダボ穴に穴隠しキャップはありません。

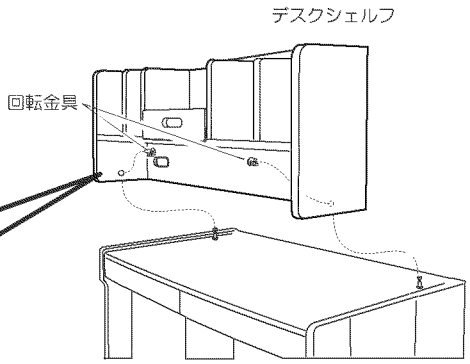


③右の図を参照して、デスクシェルフを回転金具2個を用いて固定してください。

⚠ 作業は必ず2人以上で行なってください。

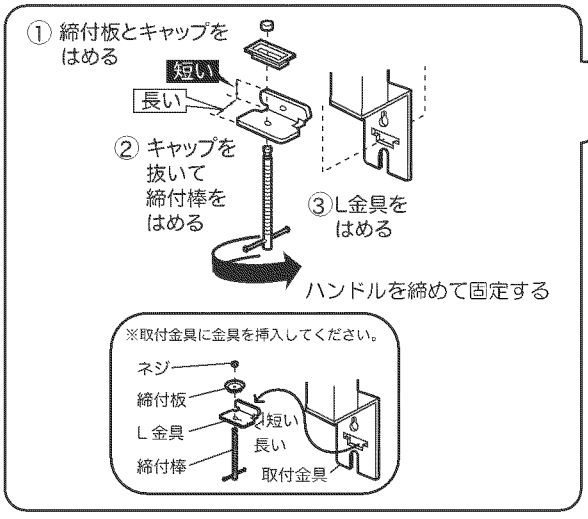
連結ピン	回転金具（黒）
SZC8MB605	SZC8MK123
×2	×2

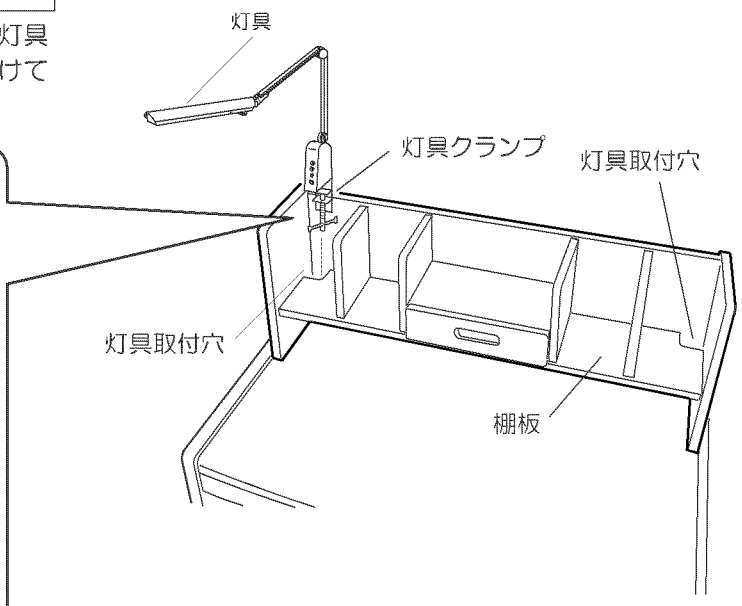




（9）灯具の取付け

●右の図を参照して、デスクシェルフ棚板両角の灯具取付穴の左右いずれかに灯具クランプを取り付けてください。





●ハイベッドへの組替えは、一度製品を解体して、改めてミドルベッドに組立て直してください。（P4～9参照）

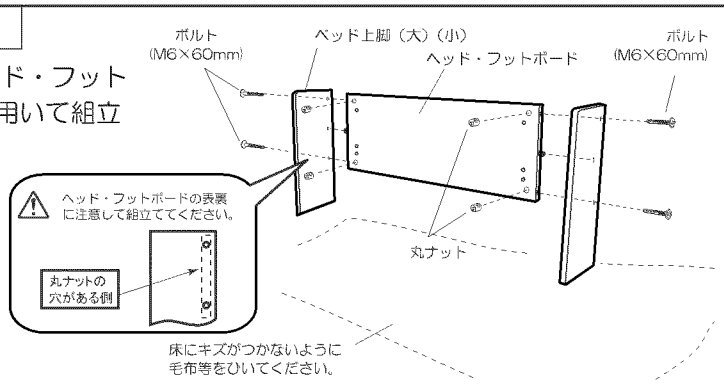
3　組立方法　シングルベッド　（組立は必ず二人以上で行ってください。）

■ シングルベッドの組立方法

（1）ベッド脚の組立①

●右の図を参照して、ベッド上脚（大、小）とヘッド・フットボードをボルト（M6×60mm）4本と丸ナットを用いて組立ててください。

ボルト（M6X60mm）	丸ナット
GKU4BA660	GKU4MN617
×8	×8

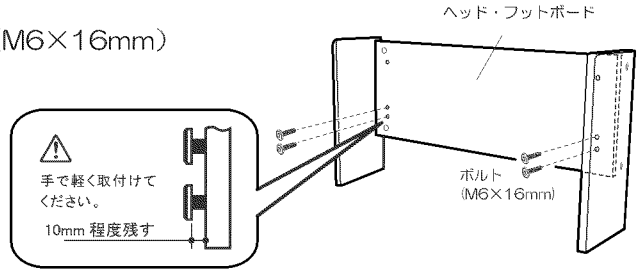


（2）ベッド脚の組立②

●右の図を参照して、ヘッド・フットボードにボルト（M6×16mm）各4本を取付けてください。

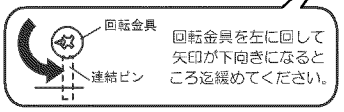
この時、ネジ部が10mm程度残るように取付けてください。

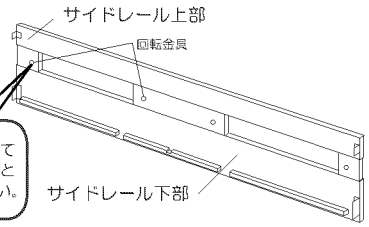
ボルト（M6X16mm）
GKU4BA616
×8

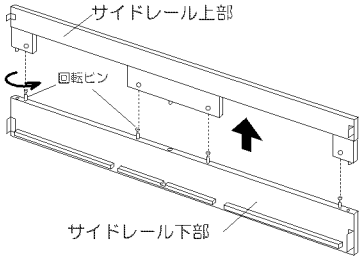


（3）サイドレールの分解

●右の図を参照して、サイドレール上部の回転金具を緩め、上下を分離します。
次にサイドレール下部に残った回転ピンを緩め取はずします。

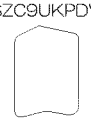


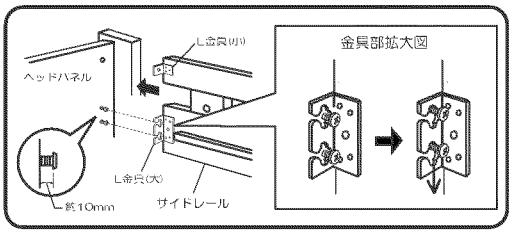


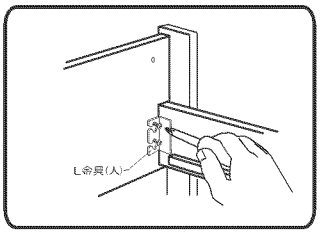


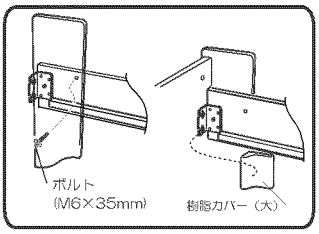
（4）サイドレールの取付け

①下の図を参照して、2人でサイドレールの両端を持ちヘッド・フットボードのボルトにL金具（大）を引掛け、ボルトを締めてください。
②下の図を参照して、サイドレールをボルト（M6×35mm）を4本用いて固定し、L金具（大）に樹脂カバーを取り付けてください。

樹脂カバー（大）
SZC9UKPDV

×4





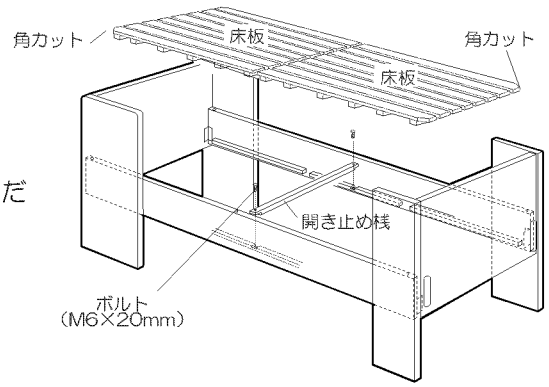


（5）開き止め桟とスノコの取付け

①右の図を参照して、開き止め桟をボルト（M6×20mm）2本を用いて取付けてください。

ボルト(M6×20mm)
GKU6BA620
×2

②次に床板を取り付けます。
床板は、角カットがあるほうを外側に向け設置してください。



3　組立方法　シェルフ・ワゴン

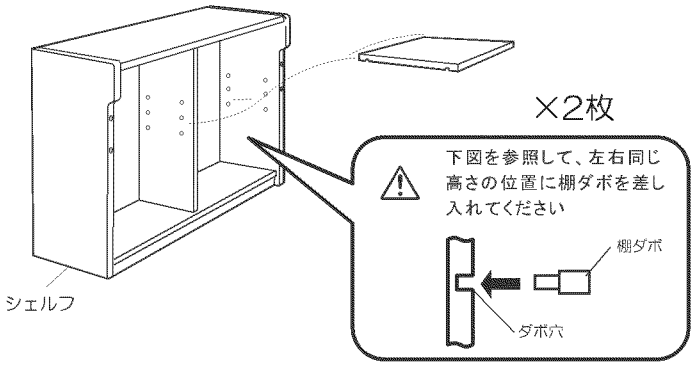
■シェルフの組立方法

（1）棚板の取付け

①シェルフを箱から取り出します。

棚ダボ
SZCTTD850
×８

②棚板１枚につき棚ダボ4個を用いて棚板を取り付けてください。

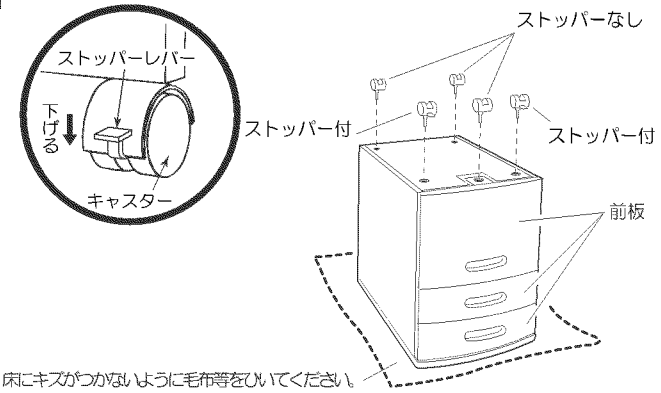


■ワゴンの使用方法

（1）キャスター取付け・使用方法

①地板の裏にキャスター4個をしっかり差し込んでください。
②下段引出しの下のキャスター取付穴にキャスター（ストッパーなし）１個をしっかり差し込んでください。

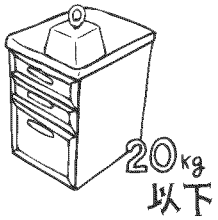
●ワゴンはキャスターにより、自由に移動できます。
●移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。



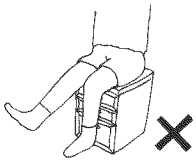
⚠ 警　告

●天板には20kgを超えるものをのせないでください。
➡けが・破損の原因になります。

（天板中央部垂直耐荷重:100kg）



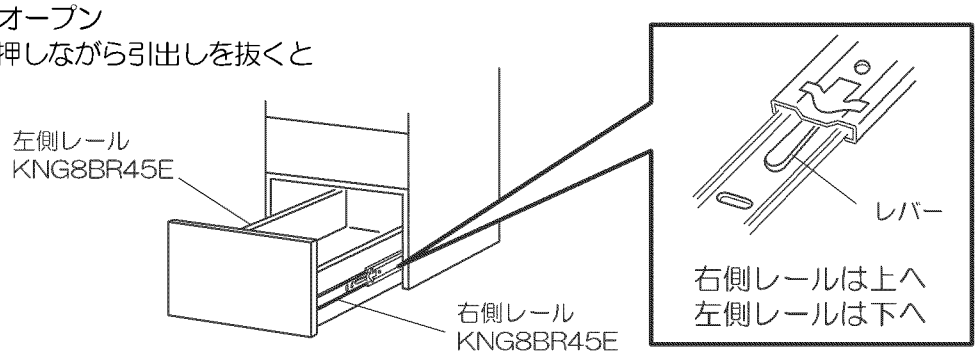
●天板や引出しの上に乗らないでください。
➡けが・破損の原因になります。
●激しく動かしたり、押して遊んだりしないでください。
➡倒れてけがをしたり、他のものをこわしたりする原因になります。



●水平を保つように置いてください。
➡ガタツキのまま使っていると、引出しの出し入れがスムーズでなかったり、けが・破損の原因になります。

（2）引出しの使用方法

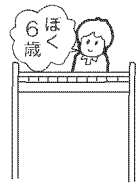
<引出しのはずし方>
ワゴン下引出し3段引きフルオープン
●レバーを上へ(左側は下へ)押しながら引出しを抜くとはずせます。



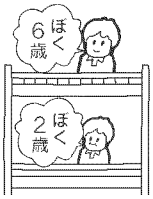
4　使用上のご注意

⚠ 警　　告

●けが等の事故の原因になります。

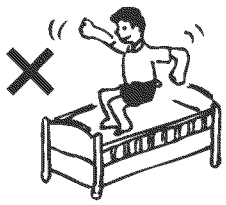


このベッドの使用年令は6歳以上です。

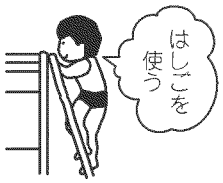


二段ベッドの使用年令は2歳以上です。5歳以下は下段を使用してください。

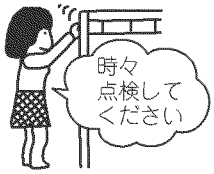
ひも類等の危険なものを取付けないでください。



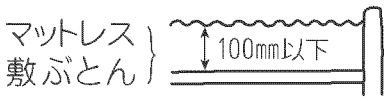
ベッドの上で、とんだりはねたりしないでください。



ベッドの上段へ上がる時や降りる時は、必ずはしごを使ってください。



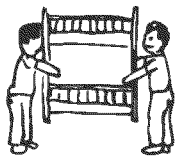
手すり、ねじ類は、その取付けが確実かどうかをときどき点検してください。



敷ぶとん類は、前わく・後ろわくおよび側板との間にすき間が生じないもので、敷ぶとん類の合計した厚みは、100㎜以下にしてください。

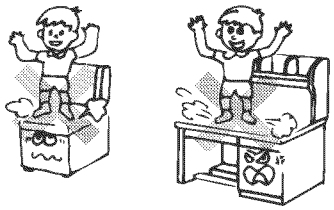
手すり、前わく、後ろわく等に腰かけたり、乗ったり、はねたり、ぶら下がったり、飛び降りたりしないでください

ベッドを使用しないときは、着脱式はしごをベッド上段に上げておいてください。



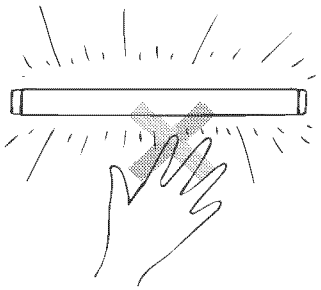
ベッドを移動する時は、手でしっかり持って運んでください。

●けが・破損の原因になります。



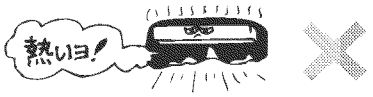
机やいすの上に立ったり、とんだり、踏み台代りに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしない

●やけどの原因になります。



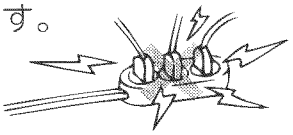
点灯中や消灯直後のランプおよびその周辺をさわらない

●火災の原因になります。



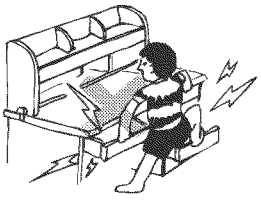
器具やランプに布・紙等をかぶせたり、近づけたりしない

●火災・過熱の原因になります。

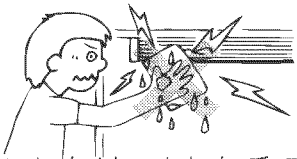


タコ足配線はしない

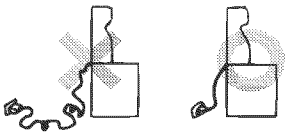
引出しや引手の上に乗ったり、扉等にぶら下ったり、むりな力で引っ張ったりしない



●火災・感電の原因になります。

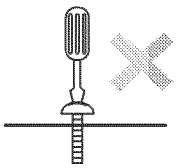


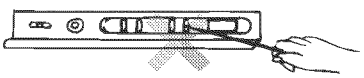
水洗いしたり、ぬれた手でさわったりしない



電源コードを、無理に曲げたり、ねじったりしない

固定用ネジ類がゆるんだまま使用しない





コンセントや器具に棒等の異物を差し込まない

差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く

⚠ 注　　意

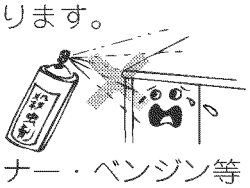
●こげ・変色の原因になります。

家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かない

●表面が、はがれることがあります。

天板以外にセロテープ等を貼らない

●変色・変質の原因になります。



シンナー・ベンジン等でふいたり、殺虫剤をかけたりしない

●天板の上で硬いボールペン等で書くとキズが残ることがあります。マット、下敷をお使いください。
●木材の接着剤等のにおいが残っている場合、換気を十分にして取り除くようにしてください。

5　コイズミ学習家具保証書

品番	**HCM-780NS**
お客様	お名前
	ご住所　〒 電話番号（　　）　　—
お買い上げ日	販売店名･住所･電話番号
年　月　日	
保証期間（お買い上げ日より）	
3ヶ年	

＊ご販売店様へ
必ず全項目をご記入のうえ
お客様にお渡しください。

この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

コイズミファニテック株式会社
〒557-0063
大阪市西成区南津守2丁目1番30号

〈無料修理規定〉

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理**をさせていただきます。
　①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。**
　②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記の相談窓口へご連絡ください。
2．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
　③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障及び損傷
　④消耗品の消耗、又はそれによる故障
　⑤本書のご提示がない場合
　⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き替えた場合
3．本書は日本国内においてのみ有効です。
4　本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

6　点検と修理が必要なとき

1 より安全にご使用いただくために次のような異常があったときは電器店にご相談ください。
- ●コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
- ●器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき

2 部品交換の場合は電源コードの差し込みプラグを抜いてから交換をしてください。
- ●ランプの交換
- ⃠器具を改造したり、部品を追加･変更して使用しないでください。
  ➡火災・感電の原因になります。

3 取扱説明書どおりに使用されてもまだ不明な点があるときはお買い上げの販売店にご相談ください。

SA･FU
無断転用を禁ず
(社)日本家具産業振興会
☎03-3261-2805

7　お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号　☎06（6658）7382

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号

平成22年現在（所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）